

東京都社会保険労務士会城西統括支部

第 2 0 回統括支部会議議案書

とき 令和 7 年 4 月 2 4 日（木）

ところ リーガロイヤルホテル東京

3 階ロイヤルホールⅡ

東京都社会保険労務士会城西統括支部

第 2 0 回統括支部会議次第

1. 開会
2. 統括支部長挨拶
3. 議長着席
4. 出席者数の確認報告
5. 議事録署名人の選出
6. 議事

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告承認に関する件

第 2 号議案 令和 6 年度収支報告承認に関する件

(監査報告)

第 3 号議案 令和 7 年度役員選任 (案) 承認に関する件

第 4 号議案 令和 7 年度事業計画 (案) 承認に関する件

第 5 号議案 令和 7 年度収支予算 (案) 承認に関する件

その他

7. 閉会

令和6年度事業報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和6年度は、引き続き各統括事業において活発な活動が展開されるとともに、行政協力業務の拡充という新たな展開も見られた一年となりました。

① 新入会員オリエンテーションの実施

令和6年度は、開業部会を中心に、各支部・各委員会・勤務等部会の協力のもと、支部活動案内を目的としたオリエンテーションを開催しました。

本年度は初の試みとして、新宿支部、中野・杉並支部の各支部単位で開催する形式を取りましたが、これにより地域の実情に即した説明や交流が実現し、参加者数も増加するなど、より活発で身近に感じられる内容となりました。

なお、城西統括支部としてもこの取り組みに関与しており、統括支部長が両支部のオリエンテーションに出席し、城西統括支部の役割や活動について説明を行いました。

このオリエンテーションは、新入会員をはじめ支部活動に関心を持つ方々に対して、城西統括支部および各支部の組織や活動内容を紹介する貴重な機会であり、先輩会員との交流を通じて、各委員会等への積極的な参加を促す場ともなっています。

多くの皆様にご参加いただき、今年度も意義深く、活気あふれる開催となりました。

② 同好会・自主勉強会への補助金交付の継続

会員の自主的な活動を支援する取り組みとして、今年度も引き続き同好会・自主勉強会への補助金交付を実施しました。

本年度は、申請のあった6団体について、正副支部長会にて審査基準に基づいた審査を行い、各団体に補助金を交付しました。

過去の申請状況は以下のとおりです：

令和3年度：4団体、令和5年度：6団体、令和6年度：6団体（※前年より1団体減となりましたが、新たに1団体が誕生しました）

また、補助金の交付を受けた団体については、統括支部会議や合同懇親会などの場で活動報告を義務付ける運用としました。これにより、既存団体への参加促進や、新たな団体の立ち上げも期待されるところです。

③ 行政協力業務の拡充（労務監査）

本年度より、行政協力業務に関する取り組みが城西統括支部内で大きく進展しました。城西統括支部としては、公契約条例に基づく労務監査業務に関し、各支部間での情報共有や体制整備を目的とした連携・支援を進めてまいりました。

これを受けて、新宿区では新宿支部が、中野区では中野・杉並支部が、それぞれ区役所との間で労務監査業務を受託し、契約内容に基づく具体的な業務を実施しています。こうした動きにより、地域に根ざした行政支援が拡充され、社会保険労務士による専門的な関与の場が着実に広がりを見せています。

また、杉並区においても、今後同様の業務が開始される見込みであり、さらなる展開が期待されるところです。これらの取り組みを通じて、地域行政との連携における社会保険労務士の専門性と社会的役割を改めて認識した一年となりました。

I. 会員数（令和7年3月31日現在）（人）

	開業	法人社員	勤務等	合計
新宿	3 3 0	1 4 3	5 2 7	1, 0 0 0
中野・杉並	2 0 6	3 0	2 0 6	4 4 2
合計	5 3 6	1 7 3	7 3 3	1, 4 4 2

参考（令和6年3月31日時点）

	開業	法人社員	勤務等	合計
新宿	3 1 7	1 3 8	5 2 7	9 8 2
中野・杉並	2 0 0	2 6	1 9 8	4 2 4
合計	5 1 7	1 6 4	7 2 5	1, 4 0 6

【会議等の開催状況】

統括支部における各種会議の開催状況、ならびに総務・研修・厚生・広報の各委員会、各部会の活動および関連事業の実施状況について、以下のとおりご報告申し上げます。

令和6年度は、前年度と比較して各委員会・開業部会・勤務等部会における会議や催事の開催がより活発化し、対面形式による実施が定着いたしました。

対面での開催により、会員同士の情報共有や意見交換の機会が一層充実に、それぞれの委員会・部会活動が円滑に進行するとともに、より実効性の高い取り組みが数多く展開されました。

II. 諸会議

1. 統括支部会議

統括支部会議を1回開催した。

(1) 統括支部会議

開催日：令和6年4月22日（月）

会 場：リーガロイヤルホテル東京

出席者：新宿支部33名 中野・杉並支部25名 合計58名

議 事：第1号議案：令和5年度事業報告承認に関する件

第2号議案：令和5年度収支報告承認に関する件
（監査報告）

第3号議案：役員変更に関する件

第4号議案：令和6年度事業計画（案）承認に関する件

第5号議案：令和6年度収支予算（案）承認に関する件

2. 役員会

役員会を2回開催した。

(1) 第1回役員会

開催日：令和6年4月9日（火）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

出席者：23名

概 要：令和6年度各委員会 開業部会、勤務等部会の行事報告と行事予定、その他

(2) 第2回役員会

開催日：令和6年10月23日（水）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

出席者：１９名

概 要：令和６年度各委員会 開業部会、勤務等部会の事業進捗確認。東京会執行部との意見交換会。その他

３．正副委員長会議

正副委員長会議を２回開催した。

（１）第１回正副委員長会議

開催日：令和６年４月９日（火）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

出席者：２３名

概 要：令和６年度各委員会 開業部会、勤務等部会の行事報告と行事予定、その他

（２）第２回正副委員長会議

開催日：令和６年１０月２３日（水）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

出席者：１９名

概 要：令和６年度各委員会 開業部会、勤務等部会の事業進捗確認。東京会執行部との意見交換会、その他

４．正副支部長会議

正副支部長会議を２回開催した。

（１）第１回正副支部長会議

開催日：令和６年９月１９日（木）

会 場：高田馬場ダイカンプラザ４０７ふれあい会議室高田馬場Ｂ

出席者：８名

概 要：令和６年度各委員会 開業部会、勤務等部会の行事報告と行事予定、その他

（２）第２回正副支部長会議

開催日：令和７年３月１０日（月）

場 所：高田馬場ダイカンプラザ９０６号室

出席者：８名

概 要：１０月２３日の正副支部長会議および東京会執行部との意見交換会のタイムスケジュール、懇親会について、城西統括支部役員経験者等への香典等に関する確認、統括支部会計担当者の次年度継続の確認、その他

５．その他会議

その他会議を１回開催した。

（１）次期統括支部の体制について

開催日：令和６年１０月２８日（月）

場 所：エスタイム社会保険労務士法人 事務所

出席者：４名

概 要：次期統括支部支部長選任の件

Ⅲ．委員会等事業報告

１．総務委員会

総務委員会事業を４回実施した。

（１）城西統括支部会議、合同懇親会

開催日：令和6年4月22日（月）

会 場：会議：リーガロイヤル東京会議3階「ロイヤルホールⅡ」/合同懇親会3階「ロイヤルホールⅡ」

参加者：会議：新宿支部33名 中野・杉並支部25名 合計58名

懇親会：新宿支部45名 中野・杉並支部26名 来賓10名 合計81名

概 要：令和5年度事業報告、収支報告ならびに令和6年度事業計画（案）、収支予算（案）が異議なく承認された。

（2）第1回総務委員会

開催日：令和6年10月30日（水）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

出席者：20名

概 要：令和6年度新年賀詞交歓会、令和7年度城西統括支部会議の打合せ

（3）新年賀詞交歓会

開催日：令和7年1月24日（金）

会 場：京王プラザホテル南館4階「扇の間」

参加者：新宿支部53名 中野・杉並支部33名 来賓57名 合計143名

（4）第2回総務委員会

開催日：令和7年3月6日（木）

会 場：阿佐ヶ谷地域区民センター

参加者：22名

概 要：令和7年度支部会議、合同懇親会の打合せ

2. 研修委員会

研修委員会事業を6回実施した。

（1）第1回城西統括支部研修会

開催日：令和6年5月10日（金）

会 場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 6F ホール6C

参加者：110名（新宿支部50名、中野・杉並支部36名、他支部24名）

概 要：①新宿公共職業安定所 雇用保険適用課長 宗京 敏雄 氏

育児休業給付金支給申請について

②明治大学教授 野川 忍 氏

労働条件変更の手法と限界 ～企業価値の向上へつなげる提案～

（2）城西統括支部実力向上研修会

開催日：令和6年6月10日（月）

会 場：東京都生活協同組合連合会館 3階研修室

参加者：①33名（新宿支部15名、中野・杉並支部18名）

②28名（新宿支部9名、中野・杉並支部19名）

概 要：①午前の部 1. 労働保険の適用（継続・一括・建設）

2. 事例を用いた申告書作成実務

社会保険労務士 阿世賀 和子 氏

②午後の部 3. 算定基礎届の基礎知識

4. 事例を用いた算定基礎届の作成実務

(3) 臨時労働保険指導員向け研修会（令和6年度受理業務）※統括支部研修事業

開催日：令和6年6月6日（木）

会 場：東京都生活協同組合連合会館 3階研修室

参加者：41名（新宿支部25名、中野・杉並支部16名）

概 要：新宿労働基準監督署 補償係長 堀口 絢 氏

(4) 第2回 城西統括支部研修会

開催日：令和6年11月26日（火）

会 場：中野セントラルパークカンファレンス

参加者：70名（新宿支部23名、中野・杉並支部34名、他支部13名）

概 要：①社労士事務所を守るために

これだけはやってほしいセキュリティ対策

特定社会保険労務士 出口 裕美 氏

②カスタマーハラスメントに関する実務対応のポイントと最新動向

成蹊大学教授 原 昌登 氏

(5) 城西統括支部情報セキュリティ研修会（東京会後援）

開催日：令和7年1月15日（水）

会 場：東京都生活協同組合連合会館 3階研修室

参加者：28名（新宿支部16名、中野・杉並支部12名）

概 要：情報セキュリティ関連

特定社会保険労務士 出口 裕美 氏

(6) 第4回 城西統括支部研修会

開催日：令和7年2月4日（火）

会 場：中野セントラルパークカンファレンス

参加者：116名（新宿支部51名、中野・杉並支部47名、他支部18名）

概 要：認知の歪みと問題社員・発達障害対応

弁護士 向井 蘭 氏

3. 厚生委員会

厚生委員会事業を7回実施した。

(1) 第1回厚生委員会

開催日：令和6年5月14日（火）

会 場：中野区産業振興センター

出席者：10名

概 要：親睦交流会企画会議

(2) 統括支部親睦交流会

開催日：令和6年7月29日（月）

会 場：De Salita 市ヶ谷

参加者：57名（新宿支部41名、中野・杉並支部16名）

概 要：会食とマジックショー

(3) 東京都社会保険労務士会第42回統括支部・支部対抗親睦野球大会 結団式

開催日：令和6年8月19日（月）

会 場：博多満月 高田馬場店

参加者：15名（新宿支部12名、中野・杉並支部3名）

概 要：野球チーム結団式

(4) 東京都社会保険労務士会第42回統括支部・支部対抗親睦野球大会

開催日：令和6年9月7日（土）

会 場：大宮健保グラウンド

参加者：28名（新宿支部21名、中野・杉並支部7名）

概 要：東京会主催野球大会

(5) 第2回厚生委員会

開催日：令和6年10月1日（火）

会 場：中野区産業振興センター

出席者：7名

概 要：ボウリング大会企画会議

(6) 統括支部ボウリング大会

開催日：令和6年11月21日（木）

会 場：高田馬場グランドボウル

参加者：29名（新宿支部20名、中野・杉並支部9名）

概 要：ボウリング2ゲーム、親睦会

(7) 春の園遊会

開催日：令和7年3月25日（火）

会 場：大井競馬場ダイヤモンドターン

参加者：46名（新宿支部27名、中野・杉並支部19名）

概 要：ナイター競馬を観戦しながら会食

4. 広報委員会

広報委員会事業を4回実施した。

(1) 第1回広報委員会

開催日：令和6年6月11日（火）

会 場：中野区産業振興センター3階和室

出席者：12名

概 要：①統括支部報発行に向けて
②街頭相談会に向けて

(2) 第2回広報委員会

開催日：令和6年9月13日（金）

会 場：新宿伊勢丹会館あえん

出席者：4名

概 要：①街頭相談会進捗確認
②最終打ち合わせ

(3) 城西統括支部街頭無料相談会

主 催：東京都社会保険労務士会

開催日：令和6年10月18日（金）

会 場：高円寺北口駅前広場

参加者：行政協力者5名、協力会員11名（新宿支部 6名、中野・杉並支部 5名）

概 要：53件の相談が寄せられた

(4) 城西統括支部報第14号発行

発 行 日：令和6年11月

発行部数：1,450部

5. 開業部会

これまで開業部会事業として実施していた支部活動の案内のためのオリエンテーションについて、今年度は参加者増を目的として開催会場を分ける試みとして試験的に新宿支部、中野・杉並支部それぞれで運営したため、各支部主催のオリエンテーションに城西統括支部として参加いたしました。

6. 勤務等部会

勤務等部会事業を1回実施した。

(1) 城西統括支部勤務等部会主催イベント

開催日：令和7年2月20日（木）

会 場：主婦会館プラザエフ

参加者：79名

① 支部別：新宿支部24名、中野・杉並支部12名、他支部43名

② 登録別：勤務等合計71名（企業・団体50名、社労士事務所4名、その他17名）、開業8名

概 要：①パネルディスカッション

勤務等社労士の実態に迫る！勤務等社労士「解体新書」第2弾

パネラー社労士

鈴木 穰氏（東京中日新聞）

中島 悠佑氏（社労士事務所人事オフィス桜井）

宮嶋 健氏（第一生命）

吉田 誠紀氏（ジャパンクリニカルサービス）

②情報交換会

(第2号議案) 令和6年度収支報告承認に関する件

令和6年度 収支報告書

令和6年 4月 1日～令和7年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

勘定科目		予算額	決算額	執行率(%)	摘要
1. 統括支部運営収入(東京会交付金)		14,280,000	14,610,675	102.3	電子申請研修会補助(100,000円)含む
①統括支部運営費	均等割り	300,000	300,000	100.0	
	統括支部長事務費	300,000	300,000	100.0	
	街頭相談経費	100,000	100,000	100.0	
	会員数按分	350,000	366,600	104.7	
	業務別実務研修会経費	200,000	300,000	150.0	
②統括支部事業促進費	事業促進費	1,000,000	1,000,000	100.0	
③支部運営費	新宿支部	7,160,000	7,303,600	102.0	
	中野・杉並支部	3,460,000	3,495,200	101.0	
④選挙経費	新宿支部	550,000	580,000	105.5	
	中野・杉並支部	300,000	301,500	100.5	
⑤算定相談コーナー	新宿支部	0	0	-	
	中野・杉並支部	0	0	-	
⑥無料相談会等派遣交通費		100,000	103,775	103.8	
⑦年金特別アドバイザー	新宿支部	30,000	30,000	100.0	
	中野・杉並支部	30,000	30,000	100.0	
⑧勤務等部会		400,000	400,000	100.0	R5. R6 (2回分)
2. 事業収入		2,480,000	2,656,200	107.1	
①諸会議・懇親会会費収入		1,880,000	2,142,200	113.9	
②福利厚生事業収入		600,000	514,000	85.7	
3. 雑収入		60	3,124	5,206.7	
①受取利息		60	3,124	5,206.7	
②雑収入		0	0	-	
当期収入合計 (A)		16,760,060	17,269,999	103.0	
前期繰越収支差額		5,233,186	5,233,186	100.0	
収入合計 (B)		21,993,246	22,503,185	102.3	

【支出の部】

勘 定 科 目		予算額	決算額	執行率 (%)	摘 要
1. 支部交付金		8,360,000	8,395,275	100.4	
①新宿支部		4,700,000	4,700,000	100.0	
②中野・杉並支部		2,650,000	2,650,000	100.0	
③算定相談コーナー	新宿支部	0	0	-	
	中野・杉並支部	0	0	-	
④支部選挙経費	新宿支部	550,000	580,000	105.5	
	中野・杉並支部	300,000	301,500	100.5	
⑤無料相談会等派遣交通費	新宿支部	0	0	-	
	中野・杉並支部	100,000	103,775	103.8	
⑧年金特別アドバイザー	新宿支部	30,000	30,000	100.0	
	中野・杉並支部	30,000	30,000	100.0	
2. 研 修 費 (会場費、講師報酬)		1,800,000	1,381,100	76.7	
①統括支部研修		1,500,000	1,235,240	82.3	
②その他研修会		300,000	145,860	48.6	
3. 会 議 費		580,000	789,322	136.1	
①統括支部会議費		50,000	40,462	80.9	
②委員会会議費		180,000	296,759	164.9	
③正副支部長会議費		70,000	26,282	37.5	
④正副委員長／役員会議費		280,000	425,819	152.1	
4. 通 信 費		320,000	327,924	102.5	
5. 事 業 費		5,090,000	4,122,035	81.0	
①賀詞交歓会費		2,000,000	1,803,090	90.2	
②統括支部会議		1,800,000	1,500,613	83.4	
③統括支部街頭相談会費		650,000	282,353	43.4	
④勤務等部会事業費		350,000	355,979	101.7	
⑤開業部会事業費		0	0	-	
⑥支部活動案内オリエンテーション		50,000	0	0.0	
⑦同好会・自主勉強会補助費		240,000	180,000	75.0	6団体
6. 事務費		10,000	8,915	89.2	
7. 印刷費		100,000	118,896	118.9	
8. 支払手数料		20,000	18,650	93.3	
9. 渉 外 費		30,000	0	0.0	
10. 広 報 費		150,000	130,350	86.9	
①統括支部広報誌発行費		150,000	130,350	86.9	
11. 交 通 費		610,000	483,600	79.3	
12. 厚 生 費		1,840,000	1,513,690	82.3	
①支部対抗野球大会費		220,000	126,220	57.4	
②園遊会費		550,000	377,200	68.6	
③親睦交流費		500,000	542,040	108.4	
④統括支部ボウリング大会費		350,000	256,530	73.3	
⑤東京会ボウリング大会費		150,000	139,700	93.1	
⑥東京会行事費		70,000	72,000	102.9	東京会賀詞交歓会参加費補助
13. 慶 弔 費		30,000	10,000	33.3	
14. 予 備 費		0	0	-	
当期支出合計 (C)		18,940,000	17,299,757	91.3	
当期収支差額 (A) - (C)		-2,179,940	-29,758	1.4	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		3,053,246	5,203,428	170.4	

	4 月 1 日	3 月 31 日	差額
普通預金	5, 233, 186	5, 203, 428	-29, 758
現金	0	0	0
合計	5, 233, 186	5, 203, 428	-29, 758

監 査 報 告

私たちは、東京都社会保険労務士会城西統括支部の事業報告及び会計報告に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の業務及び会計の監査を、令和6年11月6日と令和7年4月8日に実施いたしました。

1. 監査の方法の概要

統括支部長及び会計担当から業務及び会計の報告を聴取し、重要な決済書類、証拠書類を閲覧し、業務及び会計の状況を調査しました。また会計帳簿の調査を行い、元帳、事業報告書及び収支計算書につき妥当性を検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、適正な処理が行われていると認めます。
- (2) 預貯金の期末残高は、みずほ銀行の普通預金残高と一致していると認めます。
- (3) 事業報告書及び収支計算書に不正並びに違法行為等は認められず、その他指摘すべき事項は認められません。

以上のとおり報告いたします。

令和7年4月8日

東京都社会保険労務士会 城西統括支部

監査

文山 邦博 

監査

吉開 久子 

新宿区 高田馬場 1-31-8
高田馬場ダイカンプラザ712

[illegible]

04011 000 401103 0048037#
0064-00 000000 001
*423866657 20206004 000 -
006400 *

高田馬場支店
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場3-3-6
TEL:03-3362-6211

東京都社会保険労務士会 城西統括支部 様

証明基準日 2025- 3-31 現在

0423866657

1 / 1

種類	通貨	口座番号	残高	摘要
普通預金	JPY	2687050	5,203,428	
			以下余白	
合計金額 （円貨預金のみ）				5,203,428

貴方ご名義の上記勘定残高について相違ないことを証明いたします。

- (注) 1. この証明書の金額は訂正いたしません。
2. 摘要欄の「手形」の金額は、残高のうち未決済の手形・小切手金額を表示しています。
3. 摘要欄の「貸越」の金額は、貸越金額を表示しています。
4. 「普通預金※」は無利息型です。

銀行名 株式会社みずほ銀行

發行店 高田馬場支店



令和7年度城西統括支部役員(案)

統括支部長： ^{でぐち}出口 ^{ひろみ}裕美

統括副支部長： ^{のなか}野中 ^{つよし}剛・^{ひやみず}冷水 ^{そうし}創史・^{おかもと}岡本 ^{みちこ}道子

幹事

新宿支部： ^{しもむら}下村 ^{あつし}篤史・^{とがし}富樫 ^{ひでお}秀夫

^{ひろもと}廣本 ^{けいいち}慶一・^{なじま}名島 ^{ひかり}光

^{よしかわ}吉川 ^{かずこ}和子・^{たていし}立石 ^{しゅうじ}修資

中野・杉並支部： ^{あべ}阿部りょう子・^こ稲尾 ^{いなお}公貴 ^{きみたか}

^{かわさき}川崎 ^{まさとし}雅俊・^{さわき}澤木 ^{かんいち}寛一

会 計： ^{のむら}野村 ^{のりこ}紀子

顧問： ^{よしだ}吉田 ^{きみあき}公明・^{うえもと}植本 ^{つよし}剛・^{まいえ}真家 ^{ゆうすけ}裕介

^{うの}宇野 ^{ひさし}尚志・^{いしかわ}石川 ^{みつこ}光子

統括支部正副委員長等（案）

（１）総務委員長	なぐも 南雲	だいすけ 大 助	総務副委員長	いいじま 飯 島	ともこ と も こ
（２）研修委員長	あ せ が 阿世賀	かずこ 和 子	研修副委員長	きむら 木村	やすひろ 康 浩
（３）厚生委員長	まさき 正木	ともこ 智子	厚生副委員長	おがわ 小川	たつひろ 龍 裕
（４）広報委員長	たじり 田尻	ゆうこ 裕子	広報副委員長	いちつぼ 市 坪	まさこ 雅子
（５）開業部会長	すずき 鈴木	り さ 理沙	開業副部会長	きむら 木村	ゆ り か 夕梨花
（６）勤務等部会長	あ べ 阿部	まさのり 雅 則	勤務等副部会長	はまぐち 濱 口	しげのぶ 重 信

監査： 大山 邦博・吉開 久子

令和7年度事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

社会保険労務士は、企業の成長を支援し、労働者の権利を保護すると同時に、社会保険制度の理解と普及に努め、地域社会の健全な発展に貢献することを使命と考え、企業と労働者の間の信頼と安定を築き、地域社会の発展に寄与する立場であると考えます。

令和7年度は仕事と育児・介護の両立支援に関する法改正の対応が注目されていますが、深刻な人手不足問題等に対応するためには、育児・介護だけではなく、今までの働き方を大きく見直す必要があります。その働き方を可能にするためには、社会保険労務士の電子申請やデジタル化による業務効率化だけではなく、これからは社会保険労務士が契約している企業も一緒にデジタル化できるよう社会保険労務士による助言や支援が必要とされています。

一方で、経営者の悩みに寄り添える社会保険労務士による支援も必要とされています。人事労務のプロフェッショナルである私達社会保険労務士への期待は、より一層高まる一方です。これらのニーズに応じていくためにも、さらなる自己研鑽と職業倫理への理解と行動が必要となります。

これらに対応するため、基本的には昨年の事業を継続し、実務に伴う研修実施の他、城西統括支部の会員間の交流もより一層図って参りたいと考えております。

城西統括支部は、新宿支部、中野・杉並支部の2つの支部で構成されている統括支部です。全国社会保険労務士会連合会や東京都社会保険労務士会での事業は最大限活用し、各支部の事業とともにそれ以外の事業、例えば多くの会員の相互理解を深めるとともに、業務にかかる情報交換が活発にできる機会の提供などを行っていきたいと思います。

私たち社会保険労務士は自らの事業の継続ができなければ、安定したサービスを提供することはできません。まずは、自らの経営基盤をしっかりとし、働きやすい職場環境を構築することで、企業への経営相談も対応可能になります。城西統括支部には活躍している会員や多くの社会保険労務士法人等が所属しています。ぜひ、目標とする会員と交流する機会ができればと考えております。

統括支部としては、本日の城西統括支部会議、政治連盟城西統括支部定期大会、各支部に分かれての支部会議後に開催される懇親会をはじめ、1月に開催される賀詞交歓会と2つの大きな懇親会の他に、次頁以降で示された各委員会事業を多数計画しております。

同じ城西統括支部会員となったことを縁に、新宿支部、中野・杉並支部に関わらず、是非多くの仲間を作り、社会保険労務士として共に学び、共に成長しましょう。

I. 諸会議

1. 統括支部会議

1 回開催予定

開催日：令和7年4月24日（木）

2. 役員会

2 回開催予定

開催日：令和7年4月14日（月）

開催日：令和7年10月頃

3. 正副委員長会議

2 回開催予定

開催日：令和7年4月14日（月）

開催日：令和7年10月頃

4. 正副支部長会議

2 回開催予定

開催日：令和7年9月頃

開催日：令和8年3月

5. その他会議

その都度

II. 各委員会事業

1. 総務委員会

総務委員会では、支部会議の運営を行うほか、会員同士の親睦を深めるために支部会議後の懇親会及び新年賀詞交歓会を企画・運営します。懇親会や新年賀詞交歓会は、会員間の親睦を深めるだけでなく、関係行政庁や国会議員等の来賓との関係も深められるよう考えてまいります。

令和7年度の総務委員会の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年 4月24日（木）	城西統括支部会議	支部会議を滞りなく運営する。
令和8年 1月23日（金）	新年賀詞交歓会	会員間の交流だけでなく、来賓との交流も図れるようにする。
令和7年12月 及び 令和8年3月	総務委員会	上記の行事運営の役割分担等を決めるために、総務委員会を開催する。

2. 研修委員会

研修委員会では、支部会員の資質や知識を向上させるための研修会を企画実施いたします。新宿、中野・杉並各支部で実施する研修等への相互参加要請など連携をより図りながら、積極的に参加していただける研修を行います。

よりよい研修をめざして、参加者の増加と新規登録者が興味をもっていただける研修を目指します。また、今年度も特別研修を実施いたします。昨年好評をいただいた実務研修を拡大すると共に、基礎力向上研修も実施いたします。具体的には、次の研修会を統括支部主催の研修として実施しま

す。

令和7年度の研修委員会の事業概要

実施予定月	事業名	概 要
令和7年 5月23日（金）	第1回統括支部研修会	・算定研修会 （新宿年金事務所ご担当者様） ・労働法改正の動向 （早稲田大学水町勇一郎教授） ・中野セントラルパークサウス
令和7年6月	年度更新・算定基礎研修会	新宿支部会員を講師予定 会員の資質や知識を向上させるための 研修会を実施する。
令和7年6月	臨時労働保険指導員向け研修会	労働基準監督署担当官による臨時労働 保険指導員向け研修会を実施する。
令和7年10月～ 令和8年3月	第2回・第3回統括支部研修会	会員の資質や知識を向上させるための 研修会を実施する。
通 年	特別研修会（実務力向上）	必要に応じて企画・実施する。
通 年	特別研修会（基礎力向上）	必要に応じて企画・実施する。

3. 厚生委員会

厚生委員会は、各事業を通じ、会員相互の親睦を深めるとともに、有意義な情報交換の場を提供することを目的に活動しております。

より多くの会員様にご参加いただくための工夫を凝らし、魅力ある事業の企画に注力する所存です。

令和7年度の厚生委員会の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年7月	親睦交流会	集合イベント
令和7年11月	統括支部 支部対抗親睦野球大会	東京会主催の野球大会に新宿、城西統 括各チームが参加
令和7年11月	統括支部ボウリング大会	親睦ボウリング大会（東京会主催大会 の選手選抜を兼ねる）
令和8年2月	東京会ボウリング大会	4名×3チーム（新宿支部2チーム、 中野・杉並支部1チーム）参加
令和8年3月	春の園遊会	集合イベント

4. 広報委員会

広報委員会は、会員向けに統括支部の動きに関する情報提供を行うとともに、対外向けに社会保険労務士の認知度向上のための取り組みとして無料街頭相談会を企画・実施する予定です。

令和7年度の広報委員会の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年9月	城西統括支部報発行	城西統括支部報第15号を発行する
令和7年10月	無料街頭相談会開催	街頭相談により社労士制度の周知を図 る（今年度は新宿会場を予定）

5. 開業部会

これまで開業部会事業として実施していた支部活動の案内のためのオリエンテーションについ

て、今年度も新宿支部、中野・杉並支部それぞれで運営するため、各支部主催のオリエンテーションに城西統括支部として参加します。

今年度は開業直後の会員の人脈形成を目的として、開業直後の他士業との交流研修会・交流会の開催を実現したいと思います。

令和7年度の開業部会の事業の概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年度下期	他士業との交流研修会	他士業との人脈を作り、開業直後の会員の業務範囲の拡大を図る。

6. 勤務等部会

東京会勤務等部会後援で実施している城西統括支部勤務等部会イベントを今年度も開催する予定です。

令和6年度は、城西統括支部イベント以外にも新宿支部主催のイベントも催され、企画に創意工夫を凝らしながら、活発な事業を実施することができました。

令和7年度につきましても、統括支部の枠を越え、広く東京会の各支部の勤務等部会員が興味を持てる企画を立案し、参加者の増加を目指します。イベント参加を機に、企業・団体勤務、社労士事務所勤務、その他登録と多様な立場にある勤務等部会員相互の情報交換や交流が広がり、深まるよう活動してまいります。

令和7年度の勤務等部会の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年度下期	勤務等部会主催イベント	勤務等部会が主体となって、会員の利益となる事業を開催する。

(第5号議案) 令和7年度収支予算(案) 承認に関する件

令和7年度 収支予算(案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

勘定科目		令和7年度予算額	令和6年度予算額	差異	摘要
1. 統括支部運営収入(東京会交付金)		13,445,000	14,280,000	-835,000	
①統括支部運営費	均等割り	300,000	300,000	0	
	統括支部長事務費	300,000	300,000	0	
	街頭相談経費	100,000	100,000	0	
	会員数按分	370,000	350,000	20,000	
	業務別実務研修会経費	200,000	200,000	0	
②統括支部事業促進費	事業促進費	1,000,000	1,000,000	0	
③支部運営費	新宿支部	7,310,000	7,160,000	150,000	
	中野・杉並支部	3,500,000	3,460,000	40,000	
④選挙経費	新宿支部	0	550,000	-550,000	
	中野・杉並支部	0	300,000	-300,000	
⑤算定相談コーナー	新宿支部	0	0	0	実績なし
	中野・杉並支部	0	0	0	実績なし
⑥無料相談会等派遣交通費		105,000	100,000	5,000	
⑦年金特別アドバイザー	新宿支部	30,000	30,000	0	
	中野・杉並支部	30,000	30,000	0	
⑧勤務等部会		200,000	400,000	-200,000	
2. 事業収入		2,695,000	2,480,000	215,000	
①諸会議・懇親会会費収入		2,145,000	1,880,000	265,000	
②福利厚生事業収入		550,000	600,000	-50,000	
3. 雑収入		4,000	60	3,940	
①受取利息		4,000	60	3,940	
②雑収入		0	0	0	
当期収入合計 (A)		16,144,000	16,760,060	-616,060	
前期繰越収支差額		5,203,428	5,233,186	-29,758	
収入合計 (B)		21,347,428	21,993,246	-645,818	

【支出の部】

勘 定 科 目		令和7年度予算額	令和6年度予算額	差 異	摘 要
1. 支部交付金		7,515,000	8,360,000	-845,000	
①新宿支部		4,700,000	4,700,000	0	
②中野・杉並支部		2,650,000	2,650,000	0	
③算定相談コーナー	新宿支部	0	0	0	
	中野・杉並支部	0	0	0	
④支部選挙経費	新宿支部	0	550,000	-550,000	
	中野・杉並支部	0	300,000	-300,000	
⑤無料相談会等派遣交通費	新宿支部	0	0	0	
	中野・杉並支部	105,000	100,000	5,000	
⑧年金特別アドバイザ	新宿支部	30,000	30,000	0	
	中野・杉並支部	30,000	30,000	0	
2. 研 修 費		1,800,000	1,800,000	0	
①統括支部研修		1,500,000	1,500,000	0	
②その他研修会		300,000	300,000	0	
3. 会 議 費		810,000	580,000	230,000	
①統括支部会議費		50,000	50,000	0	
②委員会会議費		300,000	180,000	120,000	
③正副支部長会議費		30,000	70,000	-40,000	
④正副委員長／役員会議費		430,000	280,000	150,000	
4. 通 信 費		340,000	320,000	20,000	
5. 事 業 費		5,090,000	5,090,000	0	
①賀詞交歓会費		2,000,000	2,000,000	0	
②統括支部会議		1,800,000	1,800,000	0	
③統括支部街頭相談会費		650,000	650,000	0	
④勤務等部会事業費		350,000	350,000	0	
⑤開業部会事業費		40,000	0	40,000	
⑥支部活動案内オリエンテーション		10,000	50,000	-40,000	
⑦同好会・自主勉強会補助費		240,000	240,000	0	
6. 事務費		10,000	10,000	0	
7. 印刷費		120,000	100,000	20,000	
8. 支払手数料		20,000	20,000	0	
9. 渉 外 費		20,000	30,000	-10,000	
10. 広 報 費		150,000	150,000	0	
①統括支部広報誌発行費		150,000	150,000	0	
11. 交 通 費		500,000	610,000	-110,000	
12. 厚 生 費		1,840,000	1,840,000	0	
①支部対抗野球大会費		220,000	220,000	0	
②園遊会費		550,000	550,000	0	
③親睦交流費		500,000	500,000	0	
④統括支部ボウリング大会費		350,000	350,000	0	
⑤東京会ボウリング大会費		150,000	150,000	0	
⑥東京会行事費		70,000	70,000	0	
13. 慶 弔 費		30,000	30,000	0	
14. 予 備 費		0	0	0	
当期支出合計 (C)		18,245,000	18,940,000	-695,000	
当期収支差額 (A) - (C)		-2,101,000	-2,179,940	78,940	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		3,102,428	3,053,246	49,182	

(注) 科目間の流用は、正副支部長会の承認より行うものとする。